

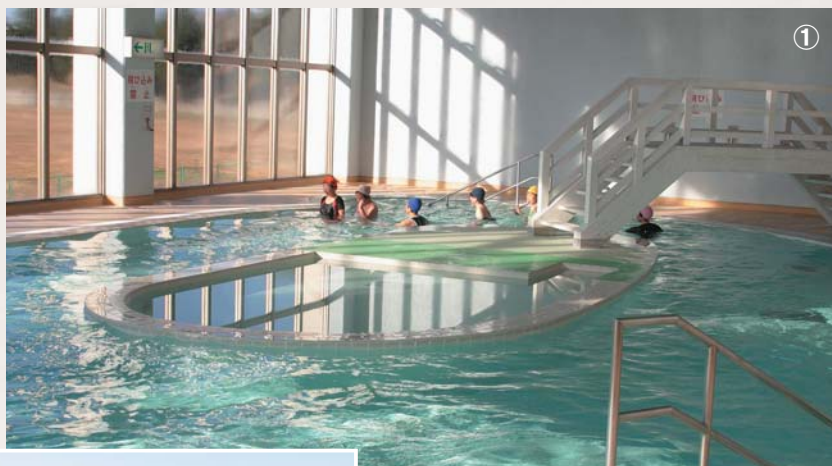
# ぶらり

## 奥州散歩道

Vol. 34

### 胆江地区広域交流センター

(水沢区佐倉河字仙人)



①

①水温が31度前後に保たれ、開放感あふれる温水プール。外周は大人、中央は幼児用



④



②

②白い外壁に緑の屋根が目印の交流センター  
③④ゆったり足を伸ばして入れる浴室。グラウンドゴルフの後はやっぱりお風呂が楽しみ

### 胆

江地区広域交流センターは、ごみ焼却施設(胆江地区衛生センター)の余熱を利用した住民の健康増進施設として、平成6年10月にオープンしました。奥州金ヶ崎行政事務組合(管理者・相原正明市長)が整備し、市社会福祉協議会が運営を委託されています。

施設の愛称は「胆江ふれあいセンター」ですが「愛称よりも『ごみ温泉』の方が有名になってしまつて」と苦笑交じりに説明するのは、同センターの千葉優所長。衛生センターの余熱を冷暖房、温水プール、浴室に有効利用しているがため、そのような「迷称」が付いてしまったようです。もちろん、衛生センターから送られる熱水を直接使用する仕組みでないことは、言うまでもありません。

交流センターの魅力は、1日のんびりと過ごせること。温水



プールや浴室、大広間などが何度でも利用でき、食堂がないため食事を持ち込み自由です。テニスコート、ゲートボール・グラウンドゴルフ場などの屋外施設は無料(要予約)。また、ことから試行されている登録制の介護予防教室「げんき倶楽部」といった企画は、社会福祉協議会の運営ならではと言えます。休日には家族で、平日は隣近所や趣味仲間などを誘い合い、プールやお風呂を楽しむながらのんびりとした気分が力・体力を養いましょう。

- ◆開館時間 午前10時～午後8時(受け付けは午後7時まで)
- ◆休館日 月曜日、12月29日、1月3日
- ◆利用料 中学生以上300円、小学生100円
- ◆問い合わせ 胆江地区広域交流センター(☎246644)へ。人数により貸し切り応相談

### 家族を守る、激震に耐える強い家

震度7に耐える丈夫な家が、あなたの家族と財産を守ります。

丈夫で長持ち

信頼の施工・品質



新築・リフォーム住宅に関するご相談はお気軽に。

パナソニック耐震住宅工法  
**テクノストラクチャー**  
全棟構造計算書付!

### 木造住宅の常識を超える「新工法」。

木の温もりと鉄骨の強さを併せ持つオリジナル複合梁と接合金具を使用し、邸別に構造計算を行うことで、いつまでも安全で安心できる家を提供いたします。

高惣建設株式会社

〒023-0829 奥州市水沢区花園町一丁目1番7号  
TEL:0197-22-3111 FAX:0197-22-3120

お問合せ  
ご相談は

☎0120-516-812  
<http://www.takasou.net/>